



ガーデンくん



スクエアちゃん

発行：スクエアガーデン地域包括支援センター
所在地：岡崎市羽根町中田 34
TEL : 57-1133 FAX : 57-0133
URL : taihoukai.or.jp/houkatsu/
Mail : sg-houkatsu@taihoukai.or.jp



ガーデン通信

ご近所にいる身近な相談者

民生委員・児童委員の紹介

民生児童委員（以下民生委員）は厚生労働大臣に委嘱されたボランティアです。活動の主な内容は①子育てや介護などの悩みごとや不安の相談援助支援（守秘義務があります）。②誰もが安心して住み続けられる地域づくりをすすめていく事です。住民の立場に立って、地域住民と関係機関のパイプ役としての活動を続けています。学区の中でも細かな地区単位で民生委員が配置されています。会長 1年目の2人に話を聞きました。

羽根地区 会長 岡田恵子 さん

Q.どのような相談が多いですか？

高齢者の相談が一番多いですが、経済的な困難を抱えている方や子育て中のお母さんのお悩み相談もあります。必要に応じて専門機関に繋がりますが、その中でもスクエア包括はとても頼りになる存在で、いつも力を貸していただいています。民生委員は各町内にいるので顔見知りの方も多いです。相談しやすい身近な存在として声をかけてもらえると嬉しいです。



Q.民生委員をしていてよかったことは？

体が弱ってきて生活がしづらくなってきた高齢者の方を介護保険の利用につなげられ、自宅での生活が続けられるようになった時には良かったなと思いますね。

Q.どんな地域になると良いと思いますか？

高齢になっても、みんなが生きがいを持って生活できる地域になると良いと思います。

城南学区 会長 矢野里美 さん

Q.どのような相談が多いですか？

介護保険や災害支援についての相談も増えていますが、約9割以上は、高齢者によるご自身の生活や健康に関する相談です。専門機関としてスクエア包括へ連絡し協力していただいています。年に4回、高齢者の世帯を訪問していますが、お会いできない時は名前と電話番号を入れた挨拶文を入れてくるようにしています。それを見て電話や相談などして下さいませ。



Q.その他の活動にはどんなものがありますか？

高齢者の1人暮らし世帯の実態調査や、赤ちゃん訪問、ちびっこの会などのイベントを開催しています。

Q.地域の方へひとこと。

おひとりで悩まず、困りごとや不安なことなど、なんでも地区の民生委員にご相談ください。



城南学区夕涼み盆踊り大会



昨年に引き続き今年も、城南学区夕涼み盆踊り大会に参加しました。昨年よりも出店数が多く、盆踊りや花火に大人も子どもも楽しんでいました。

当センターの出店では「健康クイズラリー」を実施し300名を超える方の参加がありました。健康増進や認知症についての健康クイズを出題し、参加した親子や友人同士、笑顔で相談をしながら回答していました。

城南学区の地域の薬局である、ふじ薬局(葵セントラル病院の東側)よりクイズと景品のご提供をいただき、子どもたちからも大好評でした。

このような多世代の参加があるイベントに参加することで、高齢者だけでなく、高齢者を支える世代にも、地域包括支援センターを知っていただけるように取り組んでいきたいと思えます。



新入職員紹介 おーい 包括さん!

社会福祉士 石川です

令和5年8月より新しく入りました社会福祉士の石川裕子です。

私は、10年程デイサービスで働いてきました。毎日、ご利用者さんの送迎、入浴介助、排泄介助、食事介助などの介護技術を学んできました。季節の行事や脳トレ、身体を使った様々なレクリエーションの企画をして、みなさんに楽しい時間を提供してきました。また、高齢者の方とお話しをすることが好きで、「こんなことがあったよ」と、毎日たわいもない話で大笑いしたり、時には日常生活や家族の悩み相談も一緒に考えることができました。

デイサービスで身につけた介護技術・スキルを活かし、相談支援やサロンなどの講座を頑張っていきたいと思えます。



六ツ美オレンジプロジェクト

9月の「世界アルツハイマ一月間」に合わせ、9/23(土)に上和田町のエルエルタウン1階にて、認知症啓発シンボルカラー(オレンジ色)を身につけて、認知症の啓発活動を行いました。認知症予防体操のコグニサイズや認知症クイズなどに多くの方に参加していただきました。



編集後記 庭のつぶやき

これからも認知症への関心や正しい知識をたくさんの方に広めることで「認知症の方に優しい町づくり」を続けていきます。